

令和7年度ハロートレーニング（在職者訓練）

研修コースガイド

2025.4.1～2026.3.31




企業の生産現場をサポート！

- 専門的知識や技能・技術の向上を図るための短期間（2～6日間程度）の研修です。
- “ものづくり”に重点を置いて、設計・開発、加工・組立、工事・施工、設備保全など、各分野にわたって、段階的に受講できるよう、研修コースを計画しています。
- 会社からのお申込みのほか、個人でのお申込みも受け付けております。



ハロートレーニング
— 急がば学べ —

 **JEED** ポリテクセンター鳥取
らしく、はたらく、ともに

目次

■研修コース受講手続きについてP.1
■研修コース一覧P.2
■研修コース受講体系P.3
■研修コース詳細	
機械系	
機械設計P.5
機械加工P.6
測定・検査P.7
金属加工／成形加工P.8
電気系	
制御システム設計P.10
居住系	
建築設計／建築意匠設計P.11
建築部材加工P.12
管理・教育系	
品質・現場改善P.14
■利用者の声P.15
■オーダーメイド研修のご案内P.16
■人材確保・人材育成プランのご案内P.17
■生産性向上支援訓練のご案内P.18
■施設利用サービスのご案内P.19
■受講申込書P.20
■高度ポリテクセンターのご紹介P.21

研修コース受講手続きについて

研修コースガイドに記載している研修コースの受講を希望するときは、以下にご留意のうえ、お申込みをお願いいたします。

STEP 1 受講申込み

「受講申込書」に、必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールアドレス (tottori-poly03@jeed.go.jp) にてお送りください。

「受講申込書」は、1枚につき1コースの記入をお願いいたします。

「受講申込書」は、当センターのWebページからもダウンロードすることができます。

◆受講申込書 … P.20

受付締切

受講申込書の送付先を
間違えないよう
お願いいたします！

受付締切は、原則として、各コース**開始日の14日前**までです。
申込みの受付は、**先着順**で行い、定員になり次第締め切らせていただきます。

STEP 2 受講決定

各コース**開始日の14日前**を目途に、「受講票」、「請求書」等をお送りいたします。

「請求書」が届きましたら、当該コースが**開始される直前の平日正午**までに、受講料をお振込みください。（※振込手数料はお客様のご負担となります）

なお、法人の経理手続き上、振込日が決まっている等の理由で、当センターが指定する期日にお振込みが間に合わない場合は、当センターが別途提供する様式でのお届出により、振込日の確約をいただく必要がありますので、当センターへご相談ください。

受講取消・変更

各コース**開始日の7日前**までに、「受講申込書」の（変更・取消）をOで囲み、FAXしてください。
なお、FAX送信後に、お電話で当センターへ受講申込書を送信したことを連絡してください。

ただし、各コース**開始日の7日前を過ぎてからの受講取消（キャンセル）**については、**受講料の返還はいたしかねます。**

また、各コース**開始日の7日前を過ぎてからのキャンセルは、キャンセルされた時点でお振込みがされていない場合であっても、お振込みをお願いすることとなりますので、ご了承ください。**

研修の中止等

諸事情により、中止または実施日の変更をさせていただきます場合がありますので、ご了承ください。
中止または日程変更の場合は、原則として、各コース**開始日の7日前**までにご連絡いたします。

STEP 3 研修初日

研修初日は、「受講票」に記載されている会場（教室・実習場）をご確認のうえ、直接会場までお越しください。

受講日には、必ず「受講票」をお持ちください。（本人確認のため、ご提示いただきます）

※お車でお越しの際は、施設の案内に従って駐車してください。

◆お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】

ポリテクセンター鳥取 訓練課

TEL (0857) 52-8802

FAX (0857) 52-8784

研修コース一覧

分野	コース番号	コース名	日時	料金	定員	掲載P		
機械系	機械設計	1M110	2次元CADによる機械製図技術 NEW!	7月8日(火)、9日(水)、10日(木)	9:00～17:00	16,500円	10名	P. 5
		1M111	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術(部品設計編)	10月21日(火)、22日(水)、23日(木)、24日(金)	9:30～16:30	18,000円	10名	P. 5
		1M112	設計に活かす3次元CADアセンブリ技術(構想設計編)	10月29日(水)、30日(木)、31日(金)	9:30～16:30	14,500円	10名	P. 5
	機械加工	1M410	旋盤加工技術	6月10日(火)、11日(水)、12日(木)	9:30～16:30	17,500円	10名	P. 6
		1M411	フライス盤加工技術	7月8日(火)、9日(水)、10日(木)	9:30～16:30	20,000円	10名	P. 6
		1M412	マシニングセンタプログラミング技術	8月19日(火)、20日(水)、21日(木)、22日(金)	9:30～16:30	20,500円	10名	P. 6
		1M413	NC旋盤プログラミング技術	9月16日(火)、17日(水)、18日(木)、19日(金)	9:30～16:30	20,000円	10名	P. 7
検査・測定	1M510	精密測定技術	8月28日(木)、29日(金)	9:30～16:30	9,000円	10名	P. 7	
機械系	金属加工／成形加工	1M220	各種の溶接施工技術	4月10日(木)、11日(金)	9:30～16:30	17,500円	10名	P. 8
		1M210	TIG溶接技能クリニック	6月4日(水)、5日(木)	9:30～16:30	19,000円	10名	P. 8
		1M221	各種の溶接施工技術	7月16日(水)、17日(木)	9:30～16:30	17,500円	10名	P. 8
		1M230	ARシステムを用いた半自動アーク溶接の技能伝承	9月3日(水)、4日(木)	9:30～16:30	11,500円	10名	P. 9
		1M211	TIG溶接技能クリニック	10月15日(水)、16日(木)	9:30～16:30	19,000円	10名	P. 9
		1M222	各種の溶接施工技術	1月28日(水)、29日(木)	9:30～16:30	17,500円	10名	P. 9
電気系	制御システム設計	1D010	有接点シーケンス制御の実践技術	5月14日(水)、15日(木)	9:30～16:30	8,500円	10名	P. 10
		1D020	シーケンス制御による電動機制御技術 NEW!	8月27日(水)、28日(木)	9:30～16:30	9,000円	10名	P. 10
		1D030	PLC制御の回路技術	10月22日(水)、23日(木)	9:30～16:30	9,500円	10名	P. 10
居住系	建築意匠設計	1H010	実践建築設計2次元CAD技術	5月14日(水)、16日(金)、19日(月)、21日(水)、23日(金)、26日(月)	18:00～21:00	10,000円	12名	P. 11
		1H040	バリアフリー住宅の設計実践技術	10月8日(水)、10日(金)、15日(水)、17日(金)	18:00～21:00	7,000円	12名	P. 11
		1H020	実践建築設計3次元CAD技術	11月10日(月)、12日(水)、14日(金)、17日(月)、19日(水)、21日(金)	18:00～21:00	10,000円	12名	P. 11
	建築部材加工	1H011	実践建築設計2次元CAD技術	1月10日(土)、17日(土)、24日(土)	9:00～16:00	10,000円	12名	P. 12
		1H060	継手・仕口の製作実践技術	7月6日(日)、13日(日)、20日(日)	9:00～17:00	14,500円	12名	P. 12
		1H050	隅木・振垂木の施工実践技術	12月7日(日)、14日(日)、21日(日)	9:30～16:30	13,000円	12名	P. 12
管理・教育系	品質・現場改善	1M314	なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善	7月10日(木)、11日(金)	9:30～16:30	6,500円	15名	P. 14
		1M319	5SIによるムダ取り・改善の進め方	9月25日(木)、26日(金)	9:30～16:30	6,500円	15名	P. 14
		1M315	新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証	11月12日(水)、13日(木)	9:30～16:30	6,500円	15名	P. 14

研修コース受講体系

研修コースを体系的・段階的に受講いただくことにより、技能・技術の更なる向上を図れます。

分野	研修コース
機械設計	<p>2次元CADによる機械製図技術</p> <p>設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術（部品設計編） → 設計に活かす3次元CADアセンブリ技術（構想設計編）</p> <p>P.5</p>
機械加工	<p>旋盤加工技術</p> <p>フライス盤加工技術</p> <p>NC旋盤プログラミング技術</p> <p>マシニングセンタプログラミング技術</p> <p>P.6,7</p>
測定・検査	<p>精密測定技術</p> <p>P.7</p>
金属加工／成形加工	<p>TIG溶接技能クリニック</p> <p>各種の溶接施工技術</p> <p>ARシステムを用いた半自動アーク溶接の技能伝承</p> <p>P.8,9</p>

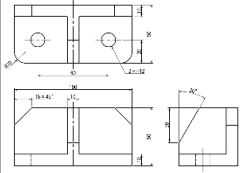
研修コース受講体系


研修コースを体系的・段階的に受講いただくことにより、技能・技術の更なる向上を図れます。

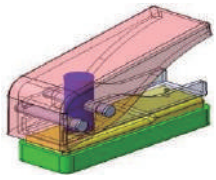
分野	研修コース
制御システム設計	<pre>graph LR; A[有接点シーケンス制御の実践技術] --> B[シーケンス制御による電動機制御技術]; A --> C[PLC制御の回路技術];</pre> <p>P.10</p>
建築設計 建築意匠設計	<p>P.11,12</p>
建築部材加工	<pre>graph LR; A[継手・仕口の製作実践技術] --> B[隅木・振垂木の施工実践技術];</pre> <p>P.12,13</p>
品質・現場改善	<p>P.14</p>

研修コース詳細

機械系(機械設計)

コース名	2次元CADによる機械製図技術 NEW!		受講料	16,500円	
			定員	10名	
コース番号	1M110	日程	7月8日(火)、9日(水)、10日(木)	実施時間	9:00~17:00
コース概要	2次元CADをマスターして、製図作業を効率化しよう！				
	CAD使用環境の構築、効率的な使用法およびデータ管理方法を習得します。				
	1. 機械製図の留意事項 2. 作図機能 3. 編集機能 4. 寸法記入、公差 5. 実践課題 6. データ管理機能(テンプレート、ブロック、外部参照など) 7. 図面作成・出図 8. まとめ				
対象者	2次元CADを活用した設計業務・製図業務に従事、または今後担当される方で、機械製図の知識をお持ちの方				
使用機器等	AutoCAD2024				
持参品	筆記用具				

コース名	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術(部品設計編)		受講料	18,000円	
			定員	10名	
コース番号	1M111	日程	10月21日(火)、22日(水)、23日(木)、24日(金)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	製品設計の考え方に基づいた、3次元CADの使い方をマスターしよう！				
	「製品(部品)機能=フィーチャー(形状特徴)」と捉えた3次元CADの活用法、組立検討法および図面作成法を習得します。				
	1. 設計とは 2. モデリングのポイント 3. 設計・開発時のモデリング手法 4. 設計変更 5. まとめ				
対象者	製造系の設計業務に従事、または今後担当される方で、機械製図の知識をお持ちの方				
使用機器等	SolidWorks 2020				
持参品	筆記用具				

コース名	設計に活かす3次元CADアセンブリ技術(構想設計編)		受講料	14,500円	
			定員	10名	
コース番号	1M112	日程	10月29日(水)、30日(木)、31日(金)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	アセンブリ技術を活用した、製品設計手法を習得しよう！				
	「製品(部品)機能=フィーチャー(形状特徴)」と捉えた3次元CADの活用法、「機能展開=アセンブリ」と捉えた設計機能の活用法を習得します。				
	1. 設計とは 2. アセンブリを活用した製品設計 3. 設計検証実習 4. 設計変更実習 5. まとめ				
対象者	製造系の設計業務に従事、または今後担当される方で、「1M111」を受講された方またはSolidWorksの基本操作ができる方				
使用機器等	SolidWorks 2020				
持参品	筆記用具				

研修コース詳細

機械系(機械加工)

コース名	旋盤加工技術		受講料	17,500円	
			定員	10名	
コース番号	1M410	日程	6月10日(火)、11日(水)、12日(木)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	旋盤の正しい操作・取扱いと各種加工法を習得しよう！				
	<p>切削理論から端面加工や外径加工、段付き加工などの加工実習を通して、製造現場で対応できる知識と技術を習得します。</p> <p>1. 旋盤の操作・取扱い 2. 切削条件 3. 段取り作業(材料・工具の取り付け) 4. 総合課題実習(外径・内径加工) 5. 測定・評価 6. まとめ</p>				
対象者	機械加工業務に従事、または今後担当される方で、ノギス・マイクロメータ等の基本的な測定器が使用できる方				
使用機器等	旋盤(TAKISAWA TAL460)、各種切削工具、各種測定器				
持参品	作業服上下、作業帽、安全靴、保護メガネ(貸出可)、筆記用具				



コース名	フライス盤加工技術		受講料	20,000円	
			定員	10名	
コース番号	1M411	日程	7月8日(火)、9日(水)、10日(木)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	フライス盤の正しい操作・取扱いと各種加工法を習得しよう！				
	<p>切削理論から六面体加工や溝・側面加工などの加工実習を通して、製造現場に対応できる知識と技術を習得します。</p> <p>1. フライス盤の操作・取扱い 2. 切削条件 3. 段取り作業(バイス平行出し・工具の取り付け) 4. 総合課題実習(六面体加工・段付け加工・溝加工) 5. 測定・評価 6. まとめ</p>				
対象者	機械加工業務に従事、または今後担当される方で、ノギス・マイクロメータ等の基本的な測定器が使用できる方				
使用機器等	フライス盤(エンシュウVF2)、各種工具、各種測定器				
持参品	作業服上下、作業帽、安全靴、保護メガネ(貸出可)、筆記用具				




コース名	マシニングセンタプログラミング技術		受講料	20,500円	
			定員	10名	
コース番号	1M412	日程	8月19日(火)、20日(水)、21日(木)、22日(金)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	プログラミングを通して工程の最適化を検討しよう！				
	<p>要求品質を満たすプログラムの作成と効率化、工具径補正の適切な使い方などを、プログラミング課題実習を通して習得します。</p> <p>1. 各種機能とプログラム作成方法 2. プログラミング課題実習 3. 加工の検証と評価 4. まとめ</p>				
対象者	マシニングセンタによる機械加工に従事、または今後担当される方				
使用機器等	マシニングセンタ(森精機NVX5060)、各種工具、各種測定器				
持参品	作業服上下、作業帽、筆記用具、関数電卓				




研修コース詳細

機械系(機械加工)

コース名	NC旋盤プログラミング技術		受講料	20,000円	
			定員	10名	
コース番号	1M413	日程	9月16日(火)、17日(水)、18日(木)、19日(金)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	プログラミングを通して工程の最適化を検討しよう！				
	要求品質を満たすプログラムの作成と効率化、ノーズR径補正の適切な使い方などを、プログラミング課題実習を通して習得します。 1. 各種機能とプログラム作成方法 2. プログラミング課題実習 3. 加工の検証と評価 4. まとめ				
対象者	NC旋盤による機械加工に従事、または今後担当される方				
使用機器等	NC旋盤(滝澤鉄工所TCN-2000)、各種工具、各種測定器				
持参品	作業服上下、作業帽、筆記用具、関数電卓				


機械系(測定・検査)


コース名	精密測定技術		受講料	9,000円	
			定員	10名	
コース番号	1M510	日程	8月28日(木)、29日(金)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	信頼性の高い測定を目指して各種測定方法を習得しよう！				
	製造現場で用いられる測定機器の最適な選択と能率的計測技能・技術を習得します。 1. 測定の重要性 2. 測定器の精度と特性 3. 測定誤差の原因と対策 4. 測定実習(ノギス・マイクロメータ・ダイヤルゲージ・ブロックゲージなど) 5. まとめ				
対象者	測定作業に従事、または今後担当される方				
使用機器等	各種測定器(ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、ブロックゲージ等)				
持参品	筆記用具				


メモ

研修コース詳細

機械系(金属加工/成形加工)


コース名	各種の溶接施工技術			受講料	17,500円
				定員	10名
コース番号	1M220	日程	4月10日(木)、11日(金)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	電気(アーク)溶接を学ぼうとする方に最適				
	<p>溶接加工の現場力強化を目指して、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた各種アーク溶接作業による各種継手の溶接実習や組合せ溶接実習を通じて、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. 各種のアーク溶接技術 3. 溶接施工実習 4. 品質の問題把握と解決手法 5. まとめ</p>				
対象者	電気(アーク)溶接関連業務を担当する方				
使用機器等	各種(TIG,MAG,被覆アーク)溶接装置一式、器工具一式等				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋、保護眼鏡、ほか溶接作業で使用したい保護具(溶接面の貸与可)				


コース名	TIG溶接技能クリニック			受講料	19,000円
				定員	10名
コース番号	1M210	日程	6月4日(水)、5日(木)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	TIG溶接を学ぼうとする方に最適				
	<p>溶接加工の現場力強化を目指して、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. TIG溶接 3. 溶接施工実習 4. 品質の問題把握と解決手法 5. 成果発表 6. まとめ</p>				
対象者	TIG溶接関連業務を担当する方				
使用機器等	各種(TIG,MAG,被覆アーク)溶接装置一式、器工具一式等				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋、保護眼鏡、ほか溶接作業で使用したい保護具(溶接面の貸与可)				


コース名	各種の溶接施工技術			受講料	17,500円
				定員	10名
コース番号	1M221	日程	7月16日(水)、17日(木)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	電気(アーク)溶接を学ぼうとする方に最適				
	<p>溶接加工の現場力強化を目指して、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた各種アーク溶接作業による各種継手の溶接実習や組合せ溶接実習を通じて、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. 各種のアーク溶接技術 3. 溶接施工実習 4. 品質の問題把握と解決手法 5. まとめ</p>				
対象者	電気(アーク)溶接関連業務を担当する方				
使用機器等	各種(TIG,MAG,被覆アーク)溶接装置一式、器工具一式等				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋、保護眼鏡、ほか溶接作業で使用したい保護具(溶接面の貸与可)				

研修コース詳細

機械系(金属加工/成形加工)

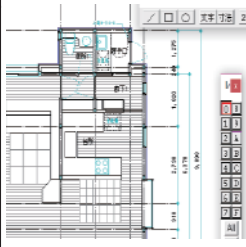
コース名	ARシステムを用いた半自動アーク溶接の技能伝承		受講料	11,500円	
			定員	10名	
コース番号	1M230	日程	9月3日(水)、4日(木)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	社員への半自動アーク溶接の指導法について検討中の方、デジタルデバイス(機械)を使った溶接の教育訓練に関心をお持ちの方に最適				
	<p>溶接加工の現場力強化及び技能継承を目指して、技能高度化に向けたAR溶接訓練システムを活用した溶接施工実習を通して、半自動アーク溶接の効果的な指導方法を習得します。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. 半自動アーク溶接の概要 3. ARによる溶接現象の把握 4. 技能伝承方法の検討 5. 指導方法の確認実習 6. まとめ</p>				
対象者	半自動溶接の教育訓練の関連業務を担当する方				
使用機器等	AR溶接訓練システム、MAG溶接装置一式				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋、保護眼鏡、ほか溶接作業で使用したい保護具(溶接面の貸与可)				


コース名	TIG溶接技能クリニック		受講料	19,000円	
			定員	10名	
コース番号	1M211	日程	10月15日(水)、16日(木)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	TIG溶接を学ぼうとする方に最適				
	<p>溶接加工の現場力強化を目指して、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. TIG溶接 3. 溶接施工実習 4. 品質の問題把握と解決手法 5. 成果発表 6. まとめ</p>				
対象者	TIG溶接関連業務を担当する方				
使用機器等	各種(TIG,MAG,被覆アーク)溶接装置一式、器工具一式等				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋、保護眼鏡、ほか溶接作業で使用したい保護具(溶接面の貸与可)				


コース名	各種の溶接施工技術		受講料	17,500円	
			定員	10名	
コース番号	1M222	日程	1月28日(水)、29日(木)	実施時間	9:30~16:30
コース概要	電気(アーク)溶接を学ぼうとする方に最適				
	<p>溶接加工の現場力強化を目指して、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた各種アーク溶接作業による各種継手の溶接実習や組合せ溶接実習を通じて、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <p>1. コース概要及び留意事項 2. 各種のアーク溶接技術 3. 溶接施工実習 4. 品質の問題把握と解決手法 5. まとめ</p>				
対象者	電気(アーク)溶接関連業務を担当する方				
使用機器等	各種(TIG,MAG,被覆アーク)溶接装置一式、器工具一式等				
持参品	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、皮手袋、保護眼鏡、ほか溶接作業で使用したい保護具(溶接面の貸与可)				

研修コース詳細

居住系(建築設計/建築意匠設計)

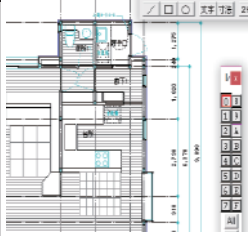
コース名	実践建築設計2次元CAD技術		受講料	10,000円	
			定員	12名	
コース番号	1H010	日程	5月14日(水)、16日(金)、19日(月)、 21日(水)、23日(金)、26日(月)	実施時間	18:00~21:00
コース概要	CADを活用してみたい方に最適!				
	建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。 1. コース概要 2. 建築一般図と詳細図 3. 種々の図面の構築手法 4. 演習課題 5. まとめ				
対象者	CADを使用して、図面作成の効率化を図られる方				
使用機器等	パソコン、使用ソフト: Jw_cad				
持参品	筆記用具				

コース名	バリアフリー住宅の設計実践技術		受講料	7,000円	
			定員	12名	
コース番号	1H040	日程	10月8日(水)、10日(金)、15日(水)、 17日(金)	実施時間	18:00~21:00
コース概要	高付加価値化に向けた、バリアフリー住宅の設計技術を習得しよう!				
	建築計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けたバリアフリー住宅設計実習を通して、バリアフリー住宅の設計技術を習得します。 1. コース概要 2. バリアフリー住宅とは何か 3. 高齢者等への基本的配慮 4. バリアフリー設計の基準 5. バリアフリー住宅設計 6. まとめ				
対象者	バリアフリー住宅設計のスキルアップを目指される方				
使用機器等	パソコン				
持参品	筆記用具				


コース名	実践建築設計3次元CAD技術		受講料	10,000円	
			定員	12名	
コース番号	1H020	日程	11月10日(月)、12日(水)、14日(金)、 17日(月)、19日(水)、21日(金)	実施時間	18:00~21:00
コース概要	3次元CADを活用して、より印象的な設計とプレゼンテーションを!				
	建築設計の新たな品質の創造をめざして、計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通して、高付加価値化に向けた3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得します。 1. コース概要 2. 各種小屋組工法 3. 規矩術 4. 墨付 5. 加工・組立 6. まとめ				
対象者	設計・販促等において、3次元CADの活用を検討される方				
使用機器等	パソコン、使用ソフト: 3Dマイホームデザイナー				
持参品	筆記用具				


研修コース詳細

居住系(建築設計／建築意匠設計)

コース名	実践建築設計2次元CAD技術		受講料	10,000円	
			定員	12名	
コース番号	1H011	日程	1月10日(土)、17日(土)、24日(土)	実施時間	9:00～16:00
コース概要	CADを活用してみたい方に最適！				
	建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。 1. コース概要 2. 建築一般図と詳細図 3. 種々の図面の構築手法 4. 演習課題 5. まとめ				
対象者	CADを使用して、図面作成の効率化を図られる方				
使用機器等	パソコン、使用ソフト:Jw_cad				
持参品	筆記用具				

居住系(建築部材加工)

コース名	継手・仕口の製作実践技術		受講料	14,500円	
			定員	12名	
コース番号	1H060	日程	7月6日(日)、13日(日)、20日(日)	実施時間	9:00～17:00
コース概要	木材の加工技術を磨いて、日本の“大工の技”の継承を図ろう！				
	木材加工作業に従事されている方を対象に、継手仕口の墨付け・加工・組立て実習を通して木材加工に必要な技能・技術を習得します。 1. コース概要(継手・仕口の種類) 2. 規矩用具の活用 3. 原寸図の概要説明 4. 継手・仕口の墨付け・加工 5. 組立て・調整				
対象者	建築図面の読図および大工道具の取扱いができる方				
使用機器等	大工道具一式				
持参品	大工道具一式				

コース名	隅木・振垂木の施工実践技術		受講料	13,000円	
			定員	12名	
コース番号	1H050	日程	12月7日(日)、14日(日)、21日(日)	実施時間	9:30～16:30
コース概要	木材の加工技術を磨いて、日本の“大工の技”の継承を図ろう！				
	建築・構造部材加工(木材)の現場力強化をめざして、隅木・垂木の展開図作成・墨付け、加工組立て実習を通して、技能高度化・技能継承に向けた寄棟、入母屋等の隅木、垂木の墨付・加工の技能及び技術を習得します。 1. コース概要 2. 各種小屋組工法 3. 規矩術 4. 墨付 5. 加工・組立 6. まとめ				
対象者	木材加工技術のレベルアップを目指す方				
使用機器等	大工道具一式				
持参品	大工道具一式				

研修コース詳細

居住系(建築部材加工)


コース名	継手・仕口の製作実践技術		受講料	14,500円
			定員	12名
コース番号	1H061	日程	2月1日(日)、8日(日)、15日(日)	
			実施時間	9:00~17:00
コース概要	木材の加工技術を磨いて、日本の“大工の技”の継承を図ろう！			
	<p>木材加工作業に従事されている方を対象に、継手仕口の墨付け・加工・組立て実習を通して木材加工に必要な技能・技術を習得します。</p> <p>1. コース概要(継手・仕口の種類) 2. 規矩用具の活用 3. 原寸図の概要説明 4. 継手・仕口の墨付け・加工 5. 組立て・調整</p>			
対象者	建築図面の読図および大工道具の取扱いができる方			
使用機器等	大工道具一式			
持参品	大工道具一式			




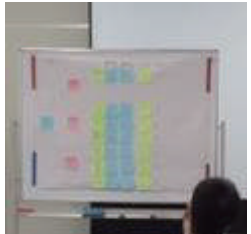
メモ

研修コース詳細

管理・教育系（品質・現場改善）

コース名	なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善			受講料	6,500円
				定員	15名
コース番号	1M314	日程	7月10日(木)、11日(金)	実施時間	9:30～16:30
コース概要	三現主義を学んで、生産現場をよりよく改善！				
	<p>工程管理／技術管理の生産性の向上を目指して、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けて問題の真の要因を追求し、三現主義(現場・現物・現実)で現場改善を実践する手法を習得します。</p> <p>1. 問題解決 2. なぜなぜ分析 3. 工程の原理・原則 4. ポカミス防止、グループ演習</p>				
対象者	生産現場で品質問題の解決に携わっている方				
使用機器等					
持参品	筆記用具				

コース名	5Sによるムダ取り・改善の進め方			受講料	6,500円
				定員	15名
コース番号	1M319	日程	9月25日(木)、26日(金)	実施時間	9:30～16:30
コース概要	生産現場に潜むムダをなくそう！				
	<p>生産現場における現場力強化及び技能継承を目指して、技能高度化、故障対応・予防につながるよう、現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。</p> <p>1. 5S推進による現場の改善 2. ムダ取りの実践による現場の改善 3. 現場改善のための指導技法 4. まとめ</p>				
対象者	生産現場で品質問題の解決に携わっている方				
使用機器等					
持参品	筆記用具				

コース名	新QC7つ道具活用による製造現場における品質改善・品質保証			受講料	6,500円
				定員	15名
コース番号	1M315	日程	11月12日(水)、13日(木)	実施時間	9:30～16:30
コース概要	製造現場における品質改善を行いたい方に最適です。				
	<p>新QC7つ道具を活用した演習を通して、製造現場で発生する問題を定性的に分析し、解決する手法を習得します。</p> <p>1. 品質改善(問題解決) 2. 製造業における定性的な問題〇〇解決技法 3. 総合演習 4. まとめ</p>				
対象者	製造業における品質改善に取り組んでいる方または今後品質改善に取り組まれる方				
使用機器等					
持参品	筆記用具				

利用者の声

受講者の声

『**実践建築設計2次元CAD技術**』を受講したことで、図面を素早くきれいに作図できるようになりました。



居住系

『**設計に活かす3次元CADソリッドモデリング施術**』『**設計に活かす3次元CADアセンブリ技術**』を受講し、解析用モデリング作成・設計等について学びました。結果、作業効率が向上し、顧客要求にも対応できるようになりました。



機械・金属加工系

『**各種の溶接加工技術**』を受講しました。溶接作業を行う際の手順を見直すきっかけになりました。



保全系

『**有接点シーケンス制御の実践技術**』を受講し、実際に配線を行う演習で技術を身につけ、職場での故障調査や設備制作に役立てられました。



電気系

『**なぜなぜ分析による真の要因追求と現場改善**』を受講し、職場における課題の解決につながる知識を得ることができました。また、演習により、考えの組み立て方も勉強になりました。

事業主の声

CADを使用できる人材が不足していましたが、解消することができました。受講した社員も図面作成業務に携われるようになり、任せられる業務の幅が広がりました。



居住系

機器の使用方法や測定の重要性を理解することができました。作業ロスも削減され、社内全体の意欲向上にもつながりました。



機械・金属加工系

様々な手法を用いた課題解決方法を習得することができました。市場不良品の分析を行うことによって、生産性向上にもつながりました。今後も職場内で伝達強化などを行い、業務の改善、コスト削減を進めていきます。



保全系

作業効率の向上に貢献し、組織全体のスキルアップに繋がっています。設備停止の原因究明が短時間でできるようになり、設備停止時間の削減につながりました。



電気系

オーダーメイド研修のご案内

このパンフレットに掲載されている研修コース以外に、事業主様や事業主団体様のご要望に応じ、訓練内容や日程等について、個別に相談しながら研修計画・実施するオーダーメイド研修を承っております。

◆こんなときはご相談ください。

パンフレット掲載のコースでは、日程が合わないなあ…

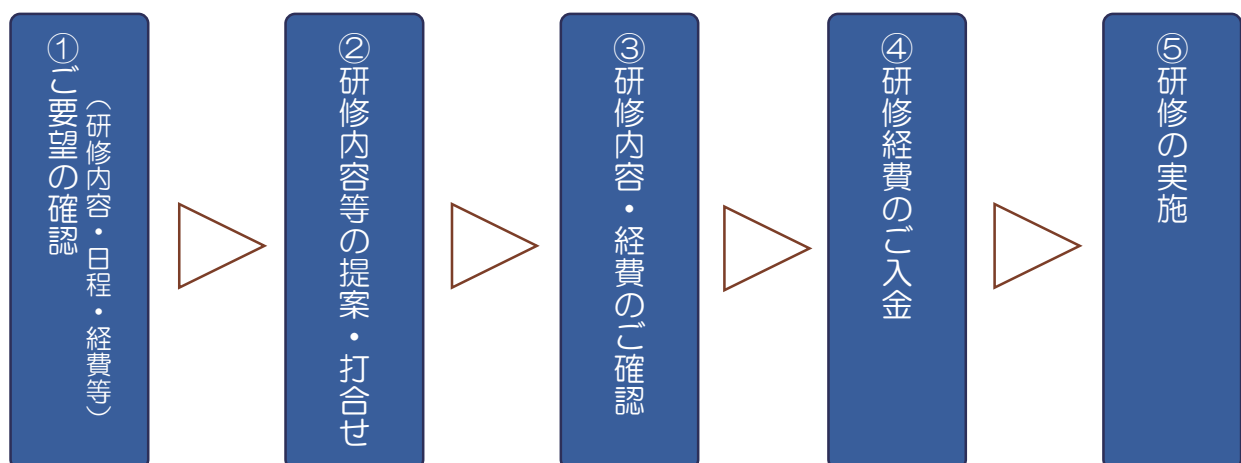
うちの会社に合ったカリキュラム・日程で研修できないかなあ…

うちの社内で研修をやってほしいなあ…

◆オーダーメイド研修のポイント

- ① このパンフレットに掲載されている研修コースは、オーダーメイド研修として計画できます。
(パンフレットに掲載されていない研修についても、ご相談に応じています)
- ② 研修会場は、原則としてポリテクセンター鳥取となります。
(出張研修として、事業主様等が希望する場所で実施することも可能です)
- ③ 1コース当たりの最少開催受講者数を設定していますので、事前にご相談ください。
(協力会社、系列会社の従業員を含めることも可能です)
- ④ **総訓練時間は、1コースあたり12時間以上必要です。**
(研修日程・時間は、ご相談ください)
- ⑤ 研修経費(受講料)は、当機構が定める算定方式により算出し、ご提示します。
(出張研修の場合は、講師の交通費等が発生する場合があります)

◆オーダーメイド研修の流れ



人材育成プランのご案内

人材確保のご案内

ポリテクセンターでは就職意欲のある求職者の方を対象に、離職者訓練コースを実施しております。実技重視のカリキュラムは採用事業主様から高く評価をいただいております。

事業主の皆様におかれましても、人材採用の予定がございましたら、是非、当センターの離職者訓練受講者の採用をご検討いただければと存じます。

在籍している受講者のプロフィール（希望職種、職務経歴、取得している免許・資格等）をまとめた資料を準備しております。

また、事業主様における求人活動の参考として、訓練内容のご紹介や施設・実習風景等をご確認いただく見学会も実施しておりますので、当センターまでお気軽にお問い合わせください。

- ・ものづくりCAD・CAM科…機械CAD・CAM（2次元・3次元）、機械加工、NCプログラミング等
- ・ものづくり溶接科…炭酸ガス・TIG・被覆アーク溶接、機械板金・プレス等
- ・電気設備技術科…電気工事、FAライン制御、電気設備施工、電気保全等
- ・住宅リフォーム技術科…建築CAD（2次元・3次元）、住宅建築、リフォーム施工等

人材育成プランのご案内

ポリテクセンターでは、これまでセミナーで蓄積してきた教育訓練のノウハウや機構が保有する各種データベース（職業能力開発体系、訓練カリキュラム）を活用し、「4つの見える化」を通じて計画的な人材育成をお手伝いいたします。

さまざまな支援メニューをご用意しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

◆計画的な人材育成の取り組みによる期待効果

従業員のスキルアップにより生産性の向上や事業の拡大を期待できます！

従業員のモチベーションが向上し、職場定着率の向上につながります！

◆人材育成支援の流れ

1. 仕事の見える化

仕事の棚卸し（職務分析）を行い、仕事を体系化します

2. 能力の見える化

個人ごとに保有しているスキルを明確にします

3. 目標の見える化

企業の方針に即して個人ごとの能力開発の目標を設定します

4. 能力開発の見える化

研修体系を構築し、教育訓練を実施します

生産性向上支援訓練のご案内

「生産性向上支援訓練」は、企業や事業主団体の生産性向上を目的とした在職者の方を対象とした職業訓練です。この訓練は、全国のポリテクセンター等に設置した「生産性向上人材育成支援センター（生産性センター）」が、企業や事業主団体等の課題やニーズに応じた訓練を企画し、講師を専門的な知見やノウハウを持つ民間機関等に委託し実施するものです。

幅広い職務階層を対象とした訓練分野とカリキュラムで、企業や事業主団体での生産性の向上をお手伝いいたします。

◆生産性向上支援訓練（生産性訓練）について

1. 実施方法

主として、次のいずれかの方法によって実施いたします。

- 1) 生産性センターが、地域ニーズに基づいた訓練コースを設定し、広く受講者を募集して実施。（オープンコース）
➡ 2025年度計画については、生産性センター業務課にお問い合わせください。（コースガイド裏面「お問い合わせ先」をご覧ください。）
- 2) 個別企業等の要望に基づきカリキュラムをカスタマイズした訓練コースを設定し、実施。（オーダーコース）
➡ 自社会議室での開催や土・日の設定も可能です。詳細は、生産性センター業務課にお問い合わせください。
- 3) eラーニング形式による訓練用動画が制作されている訓練コースについて受講者を募集し、動画によって訓練を受講するためのID等を受講者へ提供して実施。
➡ サブスクリプションによる定額制eラーニング方式で、訓練動画を繰り返し視聴し、訓練を受講いただくことが可能です。お手続き方法や詳細は、生産性センター業務課にお問い合わせください。

2. 訓練内容

次の14分野131コースのモデルカリキュラムを基に、地域ニーズに合わせた多彩なオープンコースと企業ニーズに即したカスタマイズによるオーダーコースを実施いたします。

また、中小企業等のDX（デジタルトランスフォーメーション）人材育成に対応した訓練コースの設定や運営上のご相談についても承っております。

➡ 分野・コースの詳細については、生産性センター業務課にお問い合わせください。

訓練分野	コース例
生産管理	「ものづくりの仕事のしくみと生産性向上」、「生産現場の問題解決」、「原価管理とコストダウン」など11コース
品質保証・管理	「品質管理基本」、「品質管理実践」など3コース
流通・物流	「物流のIT化」、「卸売業・サービス業の販売戦略」など6コース
バックオフィス	「DXの導入」、「テレワークを活用した業務効率化」、「RPAを活用した業務効率化・コスト削減」など25コース
組織マネジメント	「現場社員のための組織行動力向上」、「管理者のための問題解決力向上」など31コース
生涯キャリア形成 ^(※)	「チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割」、「効果的なOJTを実施するための指導法」など17コース
営業・販売	「提案型営業手法」、「オンライン営業技術」、「マーケティング志向の営業活動の分析と改善」など8コース
マーケティング	「実務に基づくマーケティング入門」、「インターネットマーケティングの活用」など5コース
企画・価格	「製品・市場戦略」、「新サービス・商品開発の基本プロセス」の2コース
プロモーション	「プロモーションとチャネル戦略」、「チャンスをつかむインターネットビジネス」の2コース
ネットワーク	「社内ネットワークに役立つ管理手法」、「ワイヤレス環境に必要となる無線LANとセキュリティ」の2コース
データ活用	「業務に役立つ表計算ソフトの関数活用」、「表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化」など12コース
情報発信	「相手に伝わるプレゼン資料作成」、「SNSを活用した情報発信」など4コース
倫理・セキュリティ	「脅威情報とセキュリティ対策」、「情報漏えいの原因と対応・対策」など3コース

※「生涯キャリア形成」分野は、企業において重要な役割を担っているミドルシニア層（45歳以上）を主対象としたコースで、中堅・ベテラン従業員向けキャリア形成・後輩指導や技能・ノウハウの継承等に関する知識・技術を習得するコースですが、45歳に満たない在職者の方が受講いただくことも可能です。

3. 受講料

1人1コース当たりの受講料（税込）は、2,200円～6,600円です。

※訓練分野及び訓練時間数に応じて受講料が変わります。

◆人材開発支援助成金を利用できます！

生産性向上支援訓練あるいは在職者訓練を従業員に受講させた事業主は、人材開発支援助成金を利用して経費及び賃金の助成を受けることができます。

※助成金の受給には、一定の要件（訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められることや所定の時間数以上受講すること、等）を満たす必要があります。

施設利用サービスのご案内

施設利用サービスは、事業主または事業主団体の皆様が行う職業訓練や人材育成を目的とした研修の場として、施設・設備等をご利用いただけるサービスです。

施設利用サービスをご利用いただけるのは、利用目的の基準（事業主または事業主団体が行う職業訓練、技能・技術研修、各種技能検定やその講習会、その他公共施設として適切な目的と認められるイベント等）を満たしている場合で、体制上、利用されたいサービスを施設が提供できる日時となります。

STEP1 電話によるお問い合わせ

施設利用サービスのご利用を希望される場合は、ポリテクセンター鳥取訓練課(0857-52-8802)までお電話ください。その際、次の内容を確認させていただきます。

・ご利用の目的 ・ご利用を希望される日時（準備・片づけを含む）等

※施設利用のご相談は、原則として、希望される日程の**2か月前から14日前まで**となります。

STEP2 申請書・申込書のご提出

STEP1でご利用が可能であることを確認できましたら、当センターで仮予約をいたします。

その後、希望されるサービスの種類に応じた申請書または申込書をご提出いただきます。

※各種申請書または申込書は、当センターWebページ上でのダウンロードまたは当センター担当者からの入手をいただく必要がございます。

STEP3 申請書・申込書の審査と承認

ご提出いただきました申請書・申込書に基づき、審査を行います。

審査後、施設利用をいただける場合は、**希望される日程の14日前**を目途に、「承諾通知書」「請求書」をお送りいたします。

※「承諾通知書」に記載しております、**使用上の注意事項を必ずご確認ください**、STEP4へお進みください。

STEP4 利用料金の納付

利用を開始される直前の平日正午までに利用料金をお振込みください。

※利用料金は、ご利用時期（冷暖房使用時期等）、ご利用対象となる教室または実習場により異なります。

※**施設利用開始日の7日前を過ぎてからの受講取消（キャンセル）については、受講料の返還はいたしかねます。**

また、**キャンセルされた時点でお振込みがされていない場合であっても、お振込みをお願いすることとなります**ので、ご了承ください。

STEP5 ご利用日当日

ご担当者の方は、受付窓口までお越しください。

※なお、休祝日等の施設閉庁日は、受付等の業務はいたしかねますので、ご担当者の方はご利用当日に直接ご利用会場までお越しください。

各サービスの利用料金について

光熱水料、施設管理費等、使用されるサービスの種類や日時に応じて、利用料金として、必要経費をお支払いいただいております。

詳しくは、当センターのWebページ

(<https://www3.jeed.go.jp/tottori/poly/biz/shiseturiyou.html>) をご覧いただくか、当センター訓練課までお問い合わせください。

さらなるスキルアップを目指すなら！



高度 ポリテクセンター

高度ポリテクセンターとはものづくり分野で働く方の成長をサポートする機関です。

年間約700コースの豊富なカリキュラム
経験豊富な講師陣による実践的な研修内容
ぜひ社員教育の一環としてご利用ください！



18の技術分野

切削・研削加工
塑性加工・金型
射出成形・金型・溶接
測定・検査・計測
材料・表面処理・機械保全

現場運営・改善
環境・安全
機械設計
自動化

電気設備・自動制御
パワーエレクトロニクス
電子回路・画像・信号処理
組込み・ICT
通信システム



人気コースの一例

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 電子回路から発生するノイズ対策技術
- AI・画像処理技術 <集中育成コース>
- データサイエンス技術 <集中育成コース>



お問合せ先

高度ポリテクセンター

043-296-2582(事業課)
〒261-0014
千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
E-Mail: kodo-poly02@jeed.go.jp

公式サイト



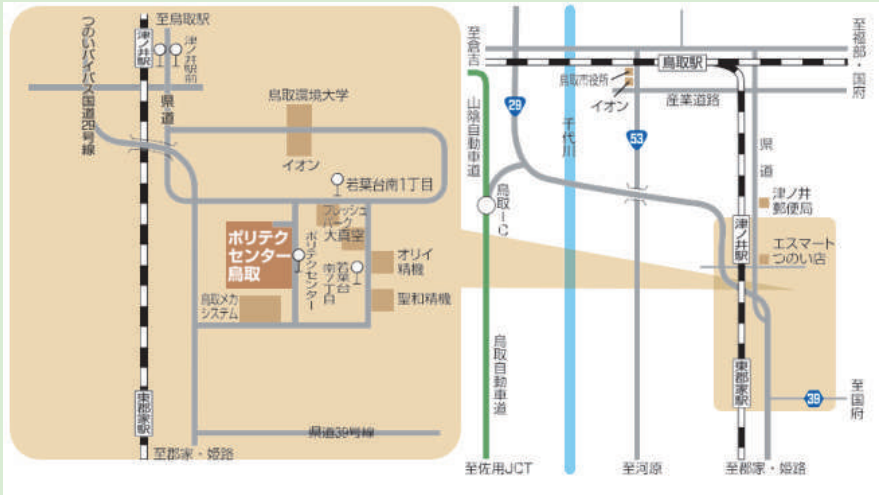
X
(旧Twitter)



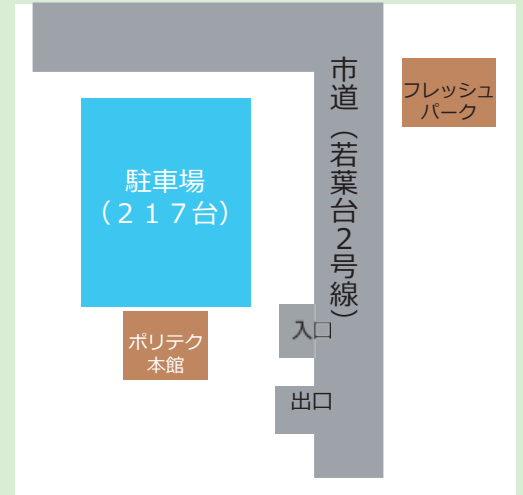
YouTube



ポリテクセンター鳥取 交通アクセス



駐車場のご案内



J R・バスをご利用の場合

- J R 鳥取駅下車
北口バス乗り場（7番）
 - ・若葉台行き乗車
➡「ポリテクセンター」下車
 - ・若桜車庫行き乗車
➡「若葉台南七丁目」下車
徒歩約5分
(乗車時間約25分)
- J R 東郡家駅下車 徒歩約18分

車をご利用の場合

- J R 鳥取駅より約15分
国道29号線
➡郡家・姫路方面
➡若葉台交差点
(左折80m先右折)

お問い合わせ先

ポリテクセンター鳥取 (鳥取職業能力開発促進センター)

〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7-1-11

訓練課

TEL (0857) 52-8802 FAX (0857) 52-8784

生産性センター 業務課

中小企業等DX人材 育成支援コーナー

TEL (0857) 52-8805 FAX (0857) 52-8811



<https://www3.jeed.go.jp/tottori/poly/index.html>

ポリテクセンター鳥取

検索